

## 製品安全データシート

### 製品及び会社情報

会 社 : ダイヤテックス株式会社  
住 所 : 富山県黒部市沓掛 2000  
担当部門 : 品質保証  
電話番号 : 0765-54-0495  
FAX 番号 : 0765-54-2768  
緊急連絡先: 同上

作成日: 2007年 4月 2日  
改訂日: 2009年 11月 2日

製 品 名 パイオランクロス標示テープ H-06-S0

危険・有害性 危険性: 通常の取り扱いでは、危険性はない。

の要約 有害性: 高分子量化合物では生理学的に不活性であり、人体への特別な急性作用はない。

環境影響: 特段ないと思われる。

GHS分類: 分類基準に該当しない。

組成、成分 単一製品・混合物の区別: 混合物

情報 化学名: ①ポリエチレン ②アクリル酸エチル共重合体 ③粘着付与剤樹脂 ④着色剤(白、黄、黒)

含有量: 65~75% 25~32% 3~4% 1%未満

国連分類:

国連番号:

CAS.NO.: 9002-88-4 非開示 非開示 -

応急処置 目に入った場合: 直ちに流水で充分に洗眼する。

取扱い中に粘着剤が: 水または石鹼水で充分洗浄する。もし、皮膚に炎症皮膚に付着した場合を生じたときは、医師の手当てを受ける。

吸入した場合: 加熱溶融時(焼却時など)に発生する蒸気、ガスを大量に吸入した場合は、新鮮な空気の場所に移動し、異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合: 大量に飲み込んだ場合は直ちに吐き出させ、異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。

火災時の措置 消火方法: 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。

移動可能であれば、速やかに安全な場所に移動させる。

周囲の設備等に散水して冷却する。

消火作業の際は、適切な保護具を着用する。

消火剤: 噴霧水、粉末、炭酸ガス、アルコフォーム、乾燥砂

漏出時の処置 くずなどは容器に集め廃棄処分する。

---

取扱い及び 保管上の注意	取扱い: 人体、車のボディーなどには直接貼らないこと。 家具、壁、ガラスなどに貼る場合は、事前に充分試験をして貼ること。 電気絶縁用には使用しないこと。 貼る面のホコリ、油分、水分などをよく拭き取ってしっかり押さえて貼りつけること。
暴 露 防 止 措 置	管 球: 直射日光を避け、涼しい所で保管する 管理濃度: 管理濃度は規定されていない。 許容濃度: 日本産業衛生学会、ACGIH ではこの物質の許容濃度を設定していない 設備対策: 特になし。
保 護 具	必要に応じて着用する。
物理／ 化学的性質	外 観 等: 粘着テープ ①ポリエチレン ②アクリル酸エステル共重合体 ③粘着付与剤樹脂 ④着色剤(白、黄、黒) 融 点: 100～145°C 知見なし 知見なし 知見なし 比 重: 0.90～0.95 知見なし 知見なし 知見なし 溶 融 度: 水に不溶 水に不溶 水に不溶 水に不溶 引 火 点: 300°C以上
安 定 性、反 応 性	安 定 性: 通常の取り扱い状態において安定
有 害 性 情 報	刺 激 性: 皮膚刺激性 物理的な刺激 眼刺激性 物理的な刺激 急 性 毒 性: 生理学的に不活性であり、人体への特別な急性作用はない。
環 境 影 韻 情 報	分解性、蓄積性: 知見なし
廃 葬 上 の 注意	焼却炉で焼却する。または、産業廃棄物処理場に埋め立てる。
輸 送 上 の 注意	容器・包装は破損のないことを確かめ、落下、損傷のないよう積込み、荷崩れ防止を確実に行う。
主 な 適 用 法 規	消 防 法: 指定可燃物 合成樹脂類

---

本データシートは、弊社の持つ知見をもとに充分注意を払って作成しております。しかしながら、この記載内容は通常の使用状態におけるものであり、特殊な条件下での安全性、引用文献の内容・全ての生体影響の網羅を保証するものではありません。

使用におかれましては、適用法令に従うとともにこの製品安全データシートを参考に、自社の使用に即した取扱い上の注意を検討確立し、安全に使用して戴きたくお願ひ致します。